

～生徒指導だより～

ただしく つよく

第1号
R3. 4. 29
生徒指導部

～目指す幼児児童生徒～

- 心身ともに健康で、豊かな気持ちで活動ができる
- 自分を知り、友だちと仲良く、他者と尊重できる
- 自ら学び、日本語の力と学力をしっかり身につける
- 自分の責任をしっかり果たすことができる

<令和3年度のスタート>

新年度がスタートして1か月が経とうとしています。みなさんはどのようなスタートを切ったでしょうか。今年度、生徒指導部では生徒指導だより『ただしく つよく』で児童生徒会の活動や生活指導、生徒指導関係の情報を発信していきたいと思えます。タイトルの『ただしく つよく』は校歌の二番から抜粋したもので、「正直に、誠実に、たくましく生きる」という意味を込めました。新しい環境で新生活が始まった人、目標に向かって努力を継続している人、次のステージに向けて大切な一年が始まった人などそれぞれだと思います。今の気持ちを持続させ、一年間がんばりましょう。

<3校生徒会役員顔合わせ・3校合同あいさつ運動>

昨年度はコロナウイルスの影響で中止になっていた3校生徒会役員顔合わせと3校合同あいさつ運動が行われました。役員顔合わせでは、高等部の役員3名が参加し自己紹介をしました。あいさつ運動は4/19から一週間行われ、元気よくあいさつを行いました。



<児童生徒委員会・児童生徒総会>

児童生徒委員会が始まりました。生徒会執行部、環境委員会、図書委員会の3つに分かれ、それぞれの委員会活動を行っています。小4の2名は初めての委員会活動が始まりました。先輩方と一緒に頑張っています。



昨日は、児童生徒総会が開かれ、各委員会からメンバー紹介や活動計画の発表、執行部からの提案などがありました。

生徒指導情報・生活指導情報

- ・新年度、全県規模で小・中学生や高校生が被害に遭う交通事故が多発しております。報道でもご存じの通り、中学生の死亡事故まで発生してしまいました。雪が溶け、自転車を利用することも増えると思えますので、登下校時の交通安全に加え、休日の過ごし方についても家族で一度話題にしてみてください。
- ・全県で不審者情報が多数寄せられています。小学生への声掛け、中学生の腕をすれ違いざまにつかむ、後ろから呼ばれてスマートフォンを向けられるなど手口は様々です。危険を感じたり被害に遭いそうになったりした場合には、大声で助けを呼ぶ、安全なところに逃げるなどして、自分の身を守る行動をとりましょう。
- ・明日からGWに入ります。今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、家族で行楽地に出かけるということは難しいとは思いますが、安全に気をつけて過ごし、連休明けには全員元気に登校できるように有意義な連休を送ってください。

